

杉並区×名寄市 交流35周年記念

映画 運命屋 上映会が開催されました！

3月2日(日) 座・高円寺にて杉並区の交流自治体である北海道名寄市で全ての撮影が行われた映画「運命屋」の上映会と特別トークショーが行われました。

杉並区と北海道名寄市は平成元年に交流自治体協定を締結し、小学生同士の交流や杉並区内での物産展の開催、東京高円寺阿波おどり団の派遣など様々な交流事業が行われており、今年度で交流35周年を迎えました。

上映を行った映画「運命屋」は名寄市に在住するミッキー・カーチスさんが主演の映画となっており、映画を通して名寄市の雄大な風景を感じられる作品です。

上映会は二部構成で実施され、一部では映画の制作者と出演者を中心に北海道名寄市に関するトーク、二部では映画の劇伴を制作したSUGIZOさんを中心に映画の音と光に関するトークが実施されました。

上映会には合わせて約400人以上が参加し、参加者からは「映画を通して名寄市の風景を感じられた」、「名寄市に行ってみたいと思った」などたくさんのお声をいただきました。

今後も映画「運命屋」は都内でも上映されますので、是非映画を通して名寄市の魅力を感じていただけたらと思います。

また杉並区内でも名寄市の物産展などが実施されますので、是非お越しいただければと思います。

杉並区文化・交流課 横澤 耕二(北海道名寄市派遣職員)



五感で感じる交流自治体 第5弾 静岡県南伊豆町

開催日：1月22日(水) 会場：阿佐谷地域区民センター

南伊豆町から料理講師に山本さんと小林さん2名を迎え、冠婚葬祭時に食べる風習がある伝統的な鶏めし、南伊豆の特産である伊勢海老の味噌汁、郷土料理のネギヌタを作る料理教室が開催されました。

南伊豆町は伊豆半島のほぼ南端に位置し、交通は伊豆急下田駅からバスかレンタカーを利用します。大海原を一望できる絶景の石廊崎や、1kmに及ぶ美しい砂浜の弓ヶ浜など、名所が多数あります。

参加者からは「伊勢エビを買うことがないので楽しみにしていた」との声が聞かれました。また、「料理サークルに参加しているので料理の勉強とレシピを増やす目的」という参加者もいました。

試食タイムでは、食後のデザートに南伊豆特産の温室メロンもあり、この季節に贅沢なメロンや伊勢海老を食べられる幸せなひと時を過ごしました。(広報O)



講師の小林さん(左)と山本さん

五感で感じる交流自治体 第6弾 ソウル市瑞草区

開催日：3月19日(水) 会場：阿佐谷地域区民センター

今回は美味しく簡単にできる韓国の家庭料理にチャレンジしました。講師の李南美さんが「オモニの味」に選んだのは、韓国のお蕎麦巻き「キンパ」、サラダキムチ「コッチョリ」、そして豚肉のピリ辛炒め「チュクボクム」の三品です。

南美さんから作り方とコツを教えてもらい、各テーブルに分かれて調理開始。具材が豊富で下準備に手間がかかるのですが、それぞれ分担を決めて、協力し合う手際の良さが印象的でした。参加者の中には料理教室のリピーターや、年に何回も韓国に旅行で出かける韓国通の方も含まれていました。

南美さんとアシスタントの関根さんの息もピッタリ。関根さんは昨年7月から12月まで杉並区の派遣職員として瑞草区での勤務経験をお持ちです。「日韓は難しい問題もありますが、政治家と庶民は別です」(南美さん)。その通りだと思います。(広報TS)



キンパ

Event Information from SACE 交流イベント情報

QRコードから
ご覧下さい。



杉並区人口 日本人 554,620 人・外国人 22,485 人・合計 577,105 人 (2月1日現在)

杉並区 交流自治体 ・ウイロビー市(オーストラリア連邦ニューサウスウェールズ州)・瑞草区(大韓民国ソウル特別市)・台北市(台湾)
・名寄市(北海道)・南相馬市(福島県)・北塩原村(福島県)・東吾妻町(群馬県)・武蔵野市(東京都)
・青梅市(東京都)・小笠原村(東京都)・小千谷市(新潟県)・忍野村(山梨県)・南伊豆町(静岡県)



すぎなみ交流ニュース

第76号
2025年4月

Suginami Cultural Exchange News

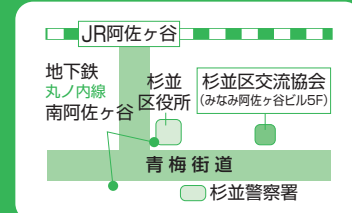


스기나미 교류 소식
杉並的交流消息

発行：一般財団法人 杉並区交流協会
[Suginami Association for Cultural Exchange(SACE)]
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階
[Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]
TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail: info@suginami-kouryu.org

<https://suginami-kouryu.org/>

◆年4回発行◆ 協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。

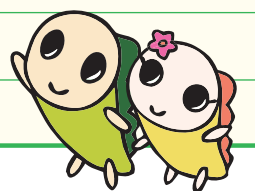


目次

第22回
日本語スピーチ
大会 他 2
海外文化セミナー
ウクライナ 他 3
映画 運命屋
上映会が開催
されました 他 4

2025年度 杉並区交流協会の主な事業予定

4月/6月/7月/10月/3月	区交流自治体へ阿波おどり団派遣
11月8日(土) 9日(日)	まるごと台湾フェア
2026年 2月7日(土)	外国人のための無料専門家相談会
2026年 3月14日(土)	第23回 日本語スピーチ大会
年5回程度	五感で感じる交流自治体



通年	外国語サポートデスク 子ども日本語教室(小学生・中学生)
----	---------------------------------

その他、やさしい日本語講座などを予定しています。
※詳しい情報は、協会のホームページにてご確認ください。

2025年4月から変わります！

外国語サポートデスク (杉並区役所1階 区政相談課)

わからないこと、困っていることを相談できます。通訳が区役所の手続きを手伝います。

・英語、中国語、ネパール語：予約は要りません。相談できる曜日・時間は、下の表をごらんください。

・フランス語、ベトナム語、韓国語：予約制。電話またはメールで予約をしてください。

☎ 03-3312-2111 (内線 Ext. 1129)

✉ info@suginami-kouryu.org



くわしくはホームページを
ご覧ください。

● a.m. 午前(ごぜん)
9:00~12:00 noon
◆ p.m. 午後(ごご)
1:00~4:00p.m.

言語(げんご) Language	げつ 月 Mon.	か 火 Tue.	すい 水 Wed.	もく 木 Thurs.	きん 金 Fri.
English 英語	◆	●		◆	●
中文 中国語	●	◆		●	◆ 第1,3,5
नेपाली नेपाल語			◆		

第22回「日本語スピーチ大会」開催

3月8日(土)、杉並区役所第4会議室を会場に、第22回日本語スピーチ大会が開催されました。日本語スピーチ発表につづいて、子ども日本語教室の活動紹介と児童による朗読、もちつき、オーストラリアクイズ、結果発表・表彰式が行われ、日本の文化とさまざまな外国の文化が触れ合う、アットホームな雰囲気の日本語スピーチ大会でした。

●日本語スピーチ発表

8か国・地域10人の出場者が5分間の持ち時間でスピーチし、韓国のホン ハクピョさんが最優秀賞、ネパールのパウデル ガンガラムさんとウズベキスタンのマムルジョノフ ハサンさんが優秀賞、ロシアのニキーチナ イーンナさんとネパールのシャルマ シータさんが審査員特別賞を受賞しました。

ホンさんは、「I love you」を「月がきれいですね」と翻訳した夏目漱石に、相手を気遣って遠回しに言葉を伝える日本と日本人の性格を見ます。ホンさんは、初めは空気を读んだり、ストレートに言わない日本人の性格が苦手でした。でも、就活がうまくいかず最悪の状況だったとき、就活の話題にダイレクトに触れない日本人の友人からの電話に気遣いを感じ、とても元気づけられ、考えが変わりました。

パウデルさんは都立高校の1年生、生徒会副会長です。3年半前に家族と来日。日本語学校に4か月通ってから入学した公立中学校に、外国人は1人だけ。仲良くしてくれないクラスの人たちに悩みました。ディベートの授業で、自分の意見を日本語で伝えられなかったとき、同じように困っている相手を見て、「どう話せばいいか、私が終わっていないかったのだ」と気づいたのです。それからさらに日本語を勉強し、積極的に会話することを心がけ、いまでは言葉の裏にある相手の気持ちを感じ取って、心から話せるようになりました。

マムルジョノフさんは、「納豆」にまつわる経験をユーモアたっぷりに、まるで漫談師のようにスピーチしました。日本のスー



ホンさん



パウデルさん



マムルジョノフさん

パーフードだとすめられて食べた納豆は、3日間履いた靴下の臭い。100回混ぜたら化学実験みたい。これは罰ゲームか!? 人生も納豆みたいなもので、最初は大変だけど、慣れたら意外と楽しめるかもしれないという大切なことを学びました。納豆を食べられるようになったら、日本での生活に怖いものはない。次のチャレンジは「くさや」だ。

ニキーチナさんは、昨年、新宿の病院で息子さんが生まれたとき、ご主人とドクターたちからの「おめでとう、自分が言った「ありがとう」は世界共通の言葉だと感じました。

シャルマさんは、日本に来る多くの外国人と同じように、お金を稼ぐために来日しました。自分の国や家族から遠く離れて生きていくのは、ほんとうに大変です。狭い心、目の前のことだけを考えることはネガティブな心にさせ、心を壊していく。ポジティブな面を探して諦めずに取り組むことが大切です。そうして日本語を学んできました。そこで得た皆さんとの信頼こそが、私の財産です。

来日5か月、6か月、7か月という発表者もふくめ、どの方もユニークな内容・視点から発表し、聞いている私たちに新鮮な気づきを与えてくれました。それに、原稿を見なくてもしっかりと日本語で自分の考えや感じたことを表現していることに、驚きました。全員の発表を紹介できないのが残念です。「交流ニュース」をお読みの皆さんも、次回はぜひ観覧され、直接発表を聞いてみてください。

●子ども日本語教室の活動紹介と児童による朗読

子ども日本語教室に通う在住外国人の子どもたち8人が、「がんばりたいことは?」という教師からの質問に手を挙げて、それぞれ「文章を読むこと」「日本語全部が分かるようになること」「学校の宿題」「国語」「漢字」と答えました。そして、谷川俊太郎の詩「どきん」「かっぱ」を2人ずつ組になって、元気よく朗読しました。

●もちつき

発表者や子どもたちが楽しそうにチャレンジ。終わってから会場に「みんなでついたお餅」が配られました。

●オーストラリアクイズ

杉並区は1990年にオーストラリアのウィロビー市と友好都市となり、2013年から杉並区内在住の中学生を派遣して交流する「杉並区中学生海外留学」がスタートしています。

オーストラリアに関する問題に3択で回答するクイズ大会は、会場にいる人たちみんなで参加し、楽しみました。(広報S)



ニキーチナさん



シャルマさん

海外文化セミナー ウクライナ

2025年1月8日(水) 14:00~15:00 @杉並区役所第4会議室

定員100人の会議室は満席。開会前にウクライナの人びとの様子が映像で流れ、最初に久我山クラシックデュオのバイオリンとピアノ奏者によるウクライナ民謡の演奏がありました。

講演のテーマは「在日ウクライナ人から見たウクライナ情勢とウクライナ避難民の現状」。講師はNPO法人日本ウクライナ友好協会(KRAIANY=同胞) 副理事長・イエフトウシュク・イーゴルさんです。(以下は広報TSによる講演の要約です。)

ウクライナはロシアとヨーロッパの狭間にあり、黒海の出口でもあるため、歴史的に苦難を強いられてきました。1991年の独立には父親が、2004年のオレンジ革命には母親が、そしてイーゴルさんと弟さんは2013~14年のマイダン革命に参加しました。ウクライナ人にとって、この戦争は3年ではなくロシアによるクリミア占領(2014年)から11年続いています。

ウクライナ人は自由のために戦い続けています。戦っているのは普通の人です。私たちが避難することになった原因を忘れずにいてください。独立を認めた主権国家を侵略してはいけません。人を殺しちゃいけないんです。

イーゴルさんがボランティアとして関わるKRAIANYはさまざまな活動を行っています。子どもたちにウクラ

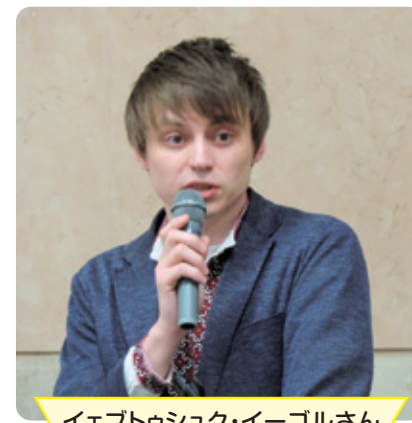
イナの文化や言葉、歴史を学ぶ場を提供し、生活に必要なガイドブックの作成、避難民が日本の大学に進学する支援も行っています。優秀な若者たちはウクライナの未来を担う人材だからです。さまざまなチャリティーイベントは、避難民がリラックスできる場づくりでもあります。

ウクライナ文化と交流の場として活用されているカフェ「クラヤヌィ」※の紹介もありました。日本語ができない人はキッチンで働き、できる人はホールで働いています。避難民が日本社会で自立していくための日本語と就職のサポートが新たな課題です。

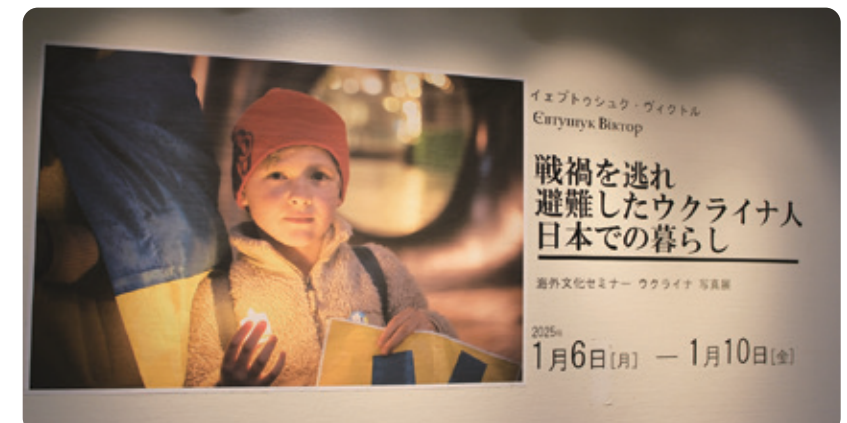
杉並区の支援は日本一だと思います。感謝しています。私の母も弟も杉並区に避難することができました。弟は戦闘不能と診断され一時はとても大変でした。日本に避難することができ、杉並区という安全な場所で生活できるようになって、大好きなカメラを手に入れて写真を撮り始めました。その展示会を1月6日から10日まで区役所の区民ギャラリーで開かせていただきました。

平和を保つには努力が必要です。平和は当たり前のことだと思わないでください。私たちから皆さんに伝えたい言葉は「ありがとう」です。ありがとうございました。(広報T.S)

※「クラヤヌィ」武蔵野市西久保3-2-5



イエフトウシュク・イーゴルさん



コミュかるショップからのお知らせ

2025年度のフェア開催について

杉並区役所1階のコミュかるショップでは、年間を通じ、定期的なフェアを開催しています。

フェアでは、普段販売していない商品も数多く店頭に並びますので、ぜひご来店ください。

ショップの営業時間 AM9:00~PM4:30(月~金)
※月末は棚卸しのため9:00~12:30 ※土日祝日・年末年始をのぞく

2025年度フェア開催予定

4月上旬 なみすけフェア
7月上旬 サマーフェア
10月上旬 なみすけフェア
12月上旬 名寄もちフェア
3月上旬 小笠原フェア



外国人のための 無料専門家相談会 実施報告

開催日時：2025年2月8日(土) 13:00~16:00
会場：杉並区役所 中棟6階 第4会議室

東京外国人支援ネットワークに所属する自治体等でリレー開催している無料相談会。当日は事前予約した17名が参加し、専門家が通訳を介して相談に応じました。

相談人数 17名 (同伴者2名を除く) 相談件数 26件

専門家 弁護士、行政書士、社会保険労務士、税理士、心理(クリニカルソーシャルワーカー)
通訳ボランティア 英語、中国語、ウクライナ語、フランス語、ロシア語

共催：杉並区 東京外国人支援ネットワーク
(事務局：公益財団法人東京都つながり創生財団)

国籍		専門家別対応件数		相談内容別件数	
国名	人数	専門家	件数	カテゴリー	件数
中国	3	弁護士	3	税金	9
ウクライナ	2	行政書士	9	在留資格・ビザ	8
米国	2	社会保険労務士	4	保険・年金	4
イギリス	2	税理士	9	住宅・不動産	2
ペルー	1	心理(ソニカルソーシャルワーカー)	1	心の問題、人間関係など	1
台湾	1	総数	26	仕事	1
カナダ	1			その他	1
ドイツ	1			総数	26
キルギス	1				
フィリピン	1				
フランス	1				
オーストリア	1				
総数	17				